

●昭和60年6月13日 第3種郵便物認可

THE WELDING NEW REPORTS

●毎月4回・月曜日発行



ESAB
エサブ株式会社
www.esab.co.jp

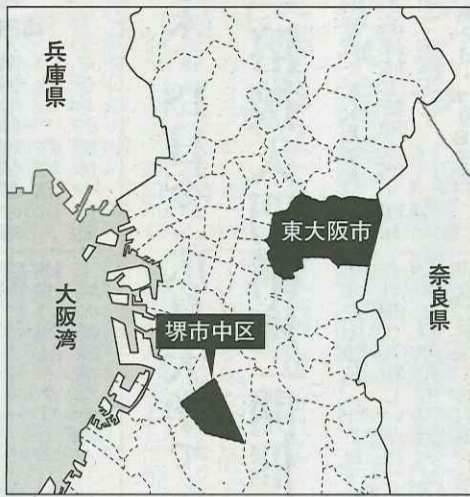
溶接新報

溶接・各種接合・切断・産業ガス・溶射・メカトロ・検査・計測の専門総合紙

発行所 ● **新報株式会社**
編集発行人 筑波孝巨
大阪本社 ■ 大阪市中央区南船場2丁目6番3号
第2BS BUILDING 〒542-0081
TEL.06(6266)7998(代) FAX.06(6266)7997
東京本社 ■ 東京都中央区日本橋茅場町2丁目13番14号
第3植松ビル 〒103-0025
TEL.03(3639)2163(代) FAX.03(3639)0962
購読料 ■ 年間32,500円(消費税含む)
※本紙記事の無断転載・複写を禁ず
ホームページ ● http://www.simpco.co.jp



MOBIO内には、大阪府内のものづくり企業を紹介する常設展示場がある



大震災後と戦う町工場の群像ルポ2011〜大阪編

設備投資、人材教育、確固たる技術

生き残りへ向け各社各様に奮闘!

本紙9月19日号では、東日本大震災後を戦う東京都大田区の中小企業をレポートした。本号では町工場の群像レポート第2弾として、大田区と並ぶ中小製造業の集積地である大阪府では平成22年にMOBIO(ものづくりビジネスセンター大阪)を開設。府内の中小製造業を支援する各種施策を打ち出すとともに、産官学の連携を強化し中小企業の持つ高い技術力を大阪府の競争力にする取組みが進められている。しかし、急激な経済環境の変化や産業構造の転換、後継者不足といった問題を抱え、事業の継続をあきらめる企業も数多く、大阪府下の中小製造業は減少傾向にある。こうした逆風の時代に今回取材した企業はどう立ち向かっているのか。

日本の中小製造業事業所 例えは東京都・大田区と並ぶ全国有数の中小企業集積地である大田区では、昭和2年より減少傾向あり、それは大阪府の中小製造業も例外ではない。平成17年には約6500カ所となり、さらにはリーマンショックの影響などで、平成20年の段階では事業所数は約6000カ所と、30年間で約40%の減少となった。こうした厳しい経済情勢の中、大阪府の各中小製造業は生き残るための取組みを進めている。その中で特に重要視されているのが、企業間ネットワークの強化と、行政や大学との連携である。



ADIGE製ファイバーレーザー切断機「LT-FIBER」



今回取材を行った株撰津金属工業所が工場を構える大阪府の加納工業団地では企業交流会「KFN(カノウフクトリーネットワーク)」が勉強会などを実施し、会員間の連携を深めている。

また、梅田工業が所属する「堺溶接工業協会」は溶接技術コンクールや溶接技能者評価試験といった事業を通して、市内の溶接技術振興に尽力している。その他、西淀川地区の製造業が集まる「西淀川経営改善研究会」などが活動している。一方、行政の対応としては、大阪府では平成22年に「MOBIO(ものづくり

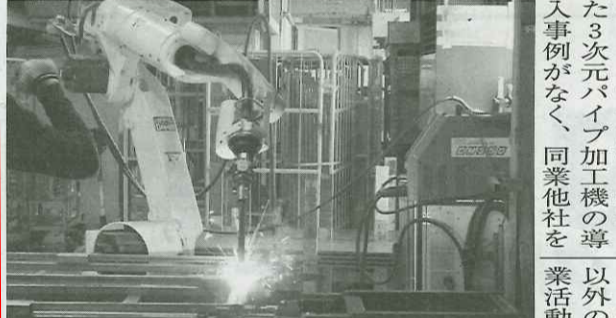
ビジネスセンター大阪)を開設。府内の多くの中小企業が設備投資に二の足を踏む不況の中、思い切った攻めの姿勢を見せているのが株撰津金属工業所(加納工場)である。大阪府加納4-14-12、072-228-11775。

同社は昭和11年に金属加工業として創業し、現在では大阪府・三重県・福島県に計5つの工場を構える。同社は金型による金属製パイプの穴あけ加工を中核技術とし、主に家具メーカーからの注文で店舗用金属什器や住宅用設備のOEM生産を行い、業界で高いシェアを確保。造管から板金

組んでいる。この他、大阪府では「大阪産業創造館」(大阪市中央区)を中心に、市内のものづくり企業をサポートしており、各種セミナー・交流会の開催や、販路開拓などの支援を行っている。

今号16ページ

【業界動向】(1面~5面)
 ▶大震災後と戦う町工場の群像ルポ2011〜大阪編 設備投資、人材教育、確固たる技術!.....1面~2面
 ▶研究開発機関 現場ルポシリーズ「今、現場で何が行われているか!」 / 兵庫県立工業技術センター.....3面
 ▶2011溶接機・ロボット「新製品発表会&工法展」 / パナソニック溶接システム.....4面
 ▶【特選! OWF 出展メーカー注目商品】VOL.①.....5面~6面
 【環境改善特集】(6面~8面)
 ▶10月1日~7日 平成23年度 全国労働衛生週間実施!.....6面~7面
 【兵庫県特集】(9面~12面)
 ▶建機・油圧機器などはフル操業!.....9面
 【産業ガス新報】(13面~16面)
 ▶高圧ガス充填所特集.....13面~16面



溶接はロボット溶接中心に効率良く行う

今後の展望については、田中社長は、「最新のファイバーレーザー切断機と、当社の強みである金型加工技術を組み合わせ、当社でできない加工を行いたい」と意欲を語っている。

切、溶接、塗装、出荷まで一貫生産体制を確立しており、早くから各種工作機械や溶接ロボットを導入し、生産工程の自動化に取り組んできた。

昨年10月に就任したばかりの3代目社長・田中啓司氏(40才)は、今年7月にイタリアのパイプ加工機メーカー・ADIGE(アデイジエ)社製のファイバーレーザー切断機「LT-FIBER」を総額1億円以上の経費をかけて導入した。研究開発を除けば、ファイバーレーザー切断機を搭載した3次元パイプ加工機の導入事例がなく、同業他社を

同社では店舗用、住宅用以外の分野にも積極的に営業活動を行い、注文件数は確実に増加している。

ひとつ、ひとつ、つなぐ思いが未来をつくる。

NSW 日鐵住金溶接工業株式会社
Nippon Steel & Sumikin Welding Co., Ltd.
地球の SUKIMA 考える
www.nswelding.co.jp

NSwelding

うことで、店舗用や住宅用分野での地位を磐石なものとし、さらにそれ以外の分野への進出も積極的に進進していきたく」と語った。

梅田工業

(堺市中区)

「溶接のお医者さん」として大阪はもちろん、他府県にまでその名を知られる人物が堺市にいます。



梅田工業 社長 梅田照義
その梅田社長のもとは連日、金属製機械の修理依頼が舞い込む。修理品はエンジンの筐体や自動



ガス溶接の腕前は大阪でもトップクラス

接技術で対応する。梅田社長自身の溶接技能については、「私が溶接を始めたころは周りにうまい人がいくらでもいた。そうした人達よりもうまくなりたて毎日必死で練習した。自分が一番になった、と思つていよいよ上には上がいて、日々新しいライバルが現れたものだ。それを何十年も続けていたら、いつの間にか他人に溶接を教える立場になっていったよ」と笑う。負けず嫌いだつた梅田社長の日々の努力が、他には真似のできない溶接技術となった。

しかし、かつてないほど厳しい経済環境にあつて、高い技術力だけでは生き残ることは難しい。こうした時代に事業を続ける方法として、梅田社長は企業間の団結の重要性を説く。

「堺市では溶接工業協会の会員間の結束がとてもしっかり、お互いが助け合い、厳しい時代を生き抜いていく。そのため、長く不況が続く状況にあつても、会員企業数がほとんど減つていない。技術講習会や若手への教育などをしっかり続けて、人をながし続けるには、事業を各企業が互いに支え合つて、ウチも含めて堺の溶接業者はそう簡単には潰れない」と力強く語った。

溶接学会

11月17日(木)・18日(金)、広島大学で平成23年度「溶接入門講座」開催

(社)溶接学会(高隆夫会長)は、11月17日(木)・18日(金)の2日間、広島県東広島市の広島大学・中央図書館ライブラリーホールで平成23年度「溶接入門講座」を開催する。

受講料は会員が3万円(消費税込み)、テキスト代含む)、非会員が4万円(同)。ただし、協賛学協会会員は会員扱い。定員80名で、申込み先着順で締切。申込みは同学会のホームページより。問い合わせは03-3253-0488、同学会・講習会係まで。プログラムは次のとおり(敬称略)。

- ①溶接技術入門Ⅱ(中西保正(株)IHI)
- ②溶接機器と制御Ⅲ(三田常夫(株)ダイヘン)
- ③溶接設計入門Ⅱ(田川哲哉(大阪大学大学院)は、11月17日(木)・18日(金)の2日間、広島県東広島市の広島大学・中央図書館ライブラリーホールで平成23年度「溶接入門講座」を開催する。
- ④溶接施工管理入門Ⅱ(浅井知(株)東芝)
- ⑤溶接部の試験・検査入門Ⅱ(大北茂(財)発電設備)

能力開発セミナーの案内

和歌山職業能力開発促進センター

独立行政法人雇用・能力開発機構和歌山センター(和歌山職業能力開発促進センター、和歌山市園部1-276番地)073-461-1532は、事業主・在職者の社員教育への活用や自己啓発の推進を目的に次の内容でセミナーを開催する。

◇◇◇
「半自動アーク溶接実践技術(各種姿勢編)」(開催日)10月22日、29日

「被覆アーク溶接実践技術(各種姿勢編)」(開催日)10月22日、29日

JIMGA 四国地域本部が移転

(社)日本産業・医療ガス協会(JIMGA)は、9月5日付で四国地域本部(野村茂本部長)を次記に移転した。

▽新所在地 高松市天神前10-12 香川天神ビル2階(〒760-0018)
▽新電話番号 087-813-4901

同様に四国高圧ガス容器管理委員会事務局も移転した。

◇◇◇
「溶接技術入門Ⅱ(中西保正(株)IHI)」

◇◇◇
「溶接機器と制御Ⅲ(三田常夫(株)ダイヘン)」

◇◇◇
「溶接設計入門Ⅱ(田川哲哉(大阪大学大学院)は、11月17日(木)・18日(金)の2日間、広島県東広島市の広島大学・中央図書館ライブラリーホールで平成23年度「溶接入門講座」を開催する。

Iwatani Welding World

グローバル化・高度化する日本のものづくり ささえるイワタニの製品・ソリューション

最新鋭のバリ取りツール
バリ取りロボットセル
豊富な加工・ロボットテクノロジーにより常に先進の生産システムをご提案します。
メーカー/ (株)安川電機、(株)精工

ウェルディング・トリニティ
高品質薄板溶接ソリューション
溶接に必要な要素を組み合わせ、最適な溶接結果をご提案するイワタニならではの強みをいかした取組み。
極薄表面処理鋼板の溶接ソリューションをご提案をします。

新発想・新技術5軸制御
Y開先プラズマ切断機
ファイバーレーザー+プラズマ開先切断機。出力切断機であらゆる切断に対応します。
メーカー/ コータキ精機(株)

造管用縦継ぎ溶接装置
トンネル式パイプ溶接装置
数多くの造管設備で低コスト化、効率化を実現する(株)富士機械工作所のラインアップから、トンネル式溶接装置及びパイプ端面切断装置をご提案します。
メーカー/ (株)富士機械工作所

ドライアイス噴射
スーパースノー洗浄システム

最新型
テーブルタイププラズマ切断機
メーカー/ コータキ精機(株)

抜群の溶接品質
ハイシールドシステム
メーカー/ 岩谷瓦斯(株)

最新時代のスパッタ付着防止剤
ウェルディングケミカルシリーズ
メーカー/ 石原薬品(株)

RFタグ・バーコード対応
高圧ガス容器管理システム

Iwatani
岩谷産業株式会社
大阪本社 〒541-0053 大阪府中央区本町3-6-4
東京本社 〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8
機材部 TEL(06)7637-3374
ウェルディング部 TEL(06)7637-3267
企画業務部 TEL(06)7637-3278